

特

集

しらすぎチャレンジウィーク

僕たち 私たちの 将来の道を考えよう 上三川町中学生体験学習

平成18年から町内の中学2年生が、自分の生き方を見つめ、将来の道を考える参考にするため、職場体験活動を行っています。
今回は7月2日から7月6日の5日間、本郷中学校の2年生たちが実施した貴重な職場体験を報告します。

平成18年度から文部科学省の「キャリア教育実践プロジェクト」の環境として位置づけられ、中学2年生を中心とした職場体験等を、原則5日間実施することになりました。

上三川町では、以前にも職場体験等の学習を行ってまいりましたが、5日間以上の職場等体験は平成18年度からのことです。

職業観・勤労観を育む学習プログラムとして、主な内容は、

- ・人間関係形成能力
- ・情報活用能力
- ・将来設計能力
- ・意思決定能力

を養うことを目標に、職場体験等活動を実施しています。



自動車修理工場でのバンパー取り付け作業



保健室で養護の先生のお手伝い



図書館で本の整理を行いました

しらすぎチャレンジウィーク協力事業所

あさひ（蕎麦屋）
石濱勉（農業）
ウエディング・ココ
うえ乃家
オータニ
GS馬場商店
カトレア
上三川病院
上三川町図書館
上三川町役場（企画課、健康福祉課）
菊屋
グラスデイ
佐藤材木店
ジョイフル本田ペットワールド
しらすぎ幼稚園
武子モーターズ
蓼沼保育所
日産整備学校
ニューウェーブ（上三川店）
はーとらんど薬局
羽石自動車
ふざかし保育所
ヘアギャラリー クォーレ
本郷北小学校
本郷小学校
マクドナルド（カスミ店）
やしお幼稚園
友愛苑
町外 22カ所

(50音順)



幼稚園で子どもたちと一緒に遊びました

職場体験を終えて【今泉結衣】
私は、やしお幼稚園に職場体験に行きました。

初日は、私とても緊張しながら年長さんの教室へ行きました。

初めは、何をしたら良いのか分からず、教室の入口で子供達にあいさつをしたり、子供達が遊んでいるそばに立って、見ていくくらいしかできませんでした。そのうちに、先生が子供達と一緒に遊んで、笑顔で楽しそうに遊びはじめました。そのとき私は、子供達と同じ目線に立って、理解してあげようと思いと、心を開いてくれないんだなと思いと、それから、子供達の目線に立って、接するということをやってみました。



入院患者にアルトリコーダーを披露

上三川病院で学んだこと【大友祐来】

最初は、患者さんと話すことができずでしたが、血圧測定や体温を測っていくうちに、だんだんと話せるようになりました。退院していく患者さんたちに、「がんばってね。」と声をかけてもらいとても嬉しかったです。

この体験学習で一番学んだことは、患者さんのことを第一に考え、思いやる心を持つことです。

患者さんは、一番身近にいるナースを頼ってきます。そのときに、ナースたちは、その人にあつた会話をし、相談にのっています。これは相手を考え、思いやる心がないとできないことだと思います。

この体験学習で、また、私は看護師への憧れが強くなりました。

5日間を振り返って…【鶴見桃子】

5日間の活動を終えた今、私の一番正直な感想は「疲れた」の一言です。しかし、不思議なことに、その日ぐったりとして帰ってきてても、次の日また職場に行く昨日の疲れが全て飛んでいってしまうのです。私はまず、「働く」と言うことに楽しさを感じました。

「ペットシヨップ」と「病院」の共通点は、「命」を預かると言うところだと思います。そんな責任重大な職場で、私が学んだことは、動物の1匹1匹に、はそれぞれの命が、それぞれの輝き方が、生き方があるということだと思います。ペットシヨップでは、始めどの動物も同じように見えました。中には、触るのが怖いと思う動物もいました。しかし、餌をあげているうちに、その子の性格が分かったり、怖そうに見えても、実は恥ずかしがり屋な子がいたり、それぞれに違った可愛らしさが発見できました。最初から諦めてしまうのではなく、その子のことを知りたい、理解してあげたいと思う気持ちが大切だと思いました。



ペット用のシーツを整理

本小で学んだこと【渡辺明日香】

5日間本小で職場体験をさせてもらって、本当にいろいろなことを学びました。

1年生は、いま勉強で分からないと、これから大変苦労してしまうので間違えたことを教えないようにとすごく気を使いました。でも、休み時間になればみんなが色々なことを話してくれたり、遊んでくれたりと、本当に楽しい時を過ごすことができ、嬉しかったです。子供達も喜んでくれて、良かったです。

小学校は、教育という本場に大切なことをしなければいけない職業です。だから何を教えるにも気をつかわなくてはいけなくて、大変な仕事です。でも職場に笑顔があり、こんなに明るく働ける職場はないと思います。小学校で働くために、今後は、いろいろなことに挑戦していきたいです。



小学校の体育の授業でマット運動の介助



保育所での夏まつり…かき氷をどうぞ



新聞社で実際に編集作業を手伝いました

しらさぎチャレンジウィーク報告会

7月11日(水)には、しらさぎチャレンジウィークで、実際に活動した内容の中間報告会が、本郷中学校で実施されました。

・体験したこと
・気づいたこと
・学んだこと
の3点を聞き手に伝え、発表者の思いを聞き取る内容でした。

様々な職場で体験したことを、各自発表。「仕事がこんなに大変だと思わなかった」、「家でやったことのない皿洗いなどを、初めて経験しました」など未体験な出来事にとまどう生徒もいましたが、『あいさつ・コミュニケーション・積極的な行動』が、求められることを認識したようです。



●受け入れ先では…

受け入れ先での反応をたずねると、「われわれの時代では考えられないこと。さまざまな視点から興味のある仕事を見ることで、仕事のありがたさを学べるということは、中学生たちにも非常に良いことだと思えます。これからも希望あれば引き受けるつもりです。」と話してくれました。

●今後の予定

11月5日から9日に上三川中学校、

11月12日から16日には明治中学校で、2年生の職場体験学習が実施されます。

中学生の職業観・勤労観を育むためにも、ぜひ受け入れ等の学習プログラムにご協力をお願いいたします。

●職業観・勤労観を育む学習プログラムとして

職場体験学習は、子どもたちと学校、そして事業所だけが行うものではありません。

大切なことは、子どもたちが、体

験したことを通じて感じたこと、考えたことを基に、将来の夢や生き方、興味や関心を広げながら、職業観や勤労観が育つように援助することです。

職場体験で得た経験をふまえ、社会で働くことの意味や将来の夢・興味や関心のあることについて、家庭で話し合ってみることが大切だと思います。

今後、教育委員会では、「しらさぎチャレンジウィーク」として、職場体験学習を行っていきます。家庭と地域で温かく見守っていただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

▼問い合わせ先

教育委員会 教育研究所

☎9156



図書館で本の整理を行いました